

東日本高速道路株式会社 北海道支社  
支 社 長 長内 和彦

## 質問書に対する回答

(工事名) 道東自動車道 清水工事

### 質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	標準横断図 図面番号 17～48/48 横断図に土砂とありますが、土質区分（土砂 A～G）が不明ですので、ご教示願います。 閲覧資料の土量計算書には、土砂 B1 として C=1.00、表土 1 として C=1.00 の表記があります。これらは土質区分土砂 A～G のどれにあてはまるかご教示願います。	数量明細書（参考）に記載のとおり、道路掘削 土砂 A の土質区分は「土砂 B」、道路掘削 土砂 B の土質区分「土砂 A」と想定しております。また、客土掘削 土砂 A、客土掘削 土砂 B ともに土質区分は「土砂 B」を想定しております。 なお、閲覧資料に関して質問・問い合わせには応じられません。
2	金抜設計書 番号 74 特-(10) 仮設目隠板工 設置工 A につきまして、材料費は賃料ではなく、中古材の購入費が計上されていると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	そのようにお考えください。
3	特記仕様書 P28 客土掘削 土砂 A 及び土砂 B におきまして、本線盛土箇所下部路体部、構造物裏込め工 B 部及び構造物埋戻し部への運搬、敷均し、締固めとありますが、下部路体部、構造物裏込め工 B 部及び構造物埋戻し部の各数量をご教示願います。	御社の施工計画に基づきお考えください。
4	金抜設計書 番号 10 2-(5) 盛土工 盛土工 A2 につきまして、積算上想定している盛土締固め後の 1 層の仕上り厚さをご教示願います。	「共通仕様書」2-7-5 施工に記載のとおり、施工層厚は「土木施工管理要領」を確認ください。

5	金抜設計書 番号 62 18-(3) 簡易舗装工 加熱アスファルト表層工 (t = 3 c m) A につきまして、瀝青材散布の有無および砂散布の有無をご教示願います。	瀝青材散布及び砂散布は含まれません。
6	金抜設計書 番号 63 18-(3) 簡易舗装工 加熱アスファルト表層工 (t = 4 c m) B につきまして、瀝青材散布の有無および砂散布の有無をご教示願います。	瀝青材散布は含まれ、砂散布は含まれません。
7	金抜設計書 番号 64 18-(3) 簡易舗装工 加熱アスファルト基層工 (t = 6 c m) A につきまして、瀝青材散布の有無および砂散布の有無をご教示願います。	瀝青材散布は含まれ、砂散布は含まれません。
8	金抜設計書 番号 23 4-(14) コンクリートブロック積工 コンクリートブロック積み (練) 控 35 c m につきまして、生コンクリート冬期加熱費計上の有無をご教示願います。	御社の資材調達計画に基づき必要な費用を計上してください。
9	金抜設計書 番号 98 諸経費①において、間接工事費算定の施工地域区分による補正は、「一般交通影響有り (1)」を採用されているのでしょうか。ご教示願います。	施工地域区分に応じた補正は行っておりません。
10	特記仕様書 28-16 週休 2 日推進工事に要する費用として、(2) 標準単価の補正で物価資料 WEB より「標準単価」「4 週 8 休以上」の差額を補正額とするとありますが末尾には“また、市場単価の批正は行わない物とする”と記載されていますが、市場単価 (鉄筋工、ガス圧接、防護柵設置工、道路標識設置工、法面工) に対して補正の差額を計上しないとの解釈でしょうか。	特記仕様書 28-16-1 週休 2 日推進工事に要する費用として、(2) 標準単価の補正に記載のとおり市場単価の補正は行わないものとしています。

1 1	週休 2 日推進工事に要する費用として労務費に対しては補正額 0.05 を乗じた額と有りますが設計業務委託等技術者単価などの（地質調査技師、主任地質調査員、地質調査員、技師ほか）は補正の対象外としているのでしょうか。	積算に用いる内容についてはお答えできません。
1 2	R03.09.09 掲載の回答書 2 の 5 番の回答について、材料の単価割増は土木工事積算基準（令和 3 年度版（東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社））第 7 編 土工 4. 土量換算率及び地山単位体積質量 4-1 土量換算率に記載の土砂 F の換算率で、L/C を乗じているということでしょうか。ご教示お願いいたします。	積算に用いる内容についてはお答えできません。
1 3	高盛土排水工の基盤排水層 A、水平排水層 A、法尻工 A、で使用する購入材は締固めを行わずと特記仕様書に記載がありますが購入材の単価割増で土砂 F の換算率 L を乗じているのでしょうか。ご教示お願いいたします。	積算に用いる内容についてはお答えできません。
1 4	金抜き設計書の番号 1 道路掘削 土砂 A、2 道路掘削 土砂 B 及び 5 道路掘削 軟岩 A は土木工事積算基準（令和 3 年度版（東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社））第 7 編 表 9-6 通常工事ショベルダンプ工の組み合わせ機械で想定していると考えてよろしいでしょうか。ご教示お願いいたします。	積算に用いる内容についてはお答えできません。
1 5	金抜き設計書の番号 6 道路掘削 硬岩 A の砕岩は土木工事積算基準（令和 3 年度版（東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社））第 7 編 11-4 普通ハッパを使用できない場合の大型ブレーカによる砕岩、砕岩後のリッピング・集積作業は第 7 編 表 9-6 通常工事ショベルダンプ工の組み合わせ機械で想定していると考えてよろしいでしょうか。ご教示お願いいたします。	積算に用いる内容についてはお答えできません。

1 6	4.附帯工・雑工 図面番号 9/47 ブロック積工(1)のコンクリート基礎工 A-(F)材料表に記載の項目のうち、金抜き設計書の番号 25 基礎工 コンクリート基礎工 A-(F)で計上されているのは基礎材（再生砕石）の敷均しのみでしょうか。また、コンクリート基礎工 B(F)も同様と考えてよろしいでしょうか。ご教示お願いいたします。	積算に用いる内容についてはお答えできません。
1 7	この工事で使用する軽油の単価は建設物価に掲載されている帯広地区単価と土木工事等単価ファイル（令和 3 年 7 月）P64 の材料単価リスト（FZA）に記載の北海道地区単価のどちらを使用しているのでしょうか。ご教示お願いいたします。	積算に用いる内容についてはお答えできません。
1 8	金抜き設計書の番号 39 番に使用する A1 エポキシ鉄筋について、図面番号 1/55 数量総括表の種別に D16～D25 との記載ですが D16 と D19～D25 の単価は同じと考えてよろしいでしょうか。ご教示お願いいたします。	積算に用いる材料費の単価についてはお答えできません。
1 9	割掛対象表－準備工事費－工事車両泥落とし装置費について、日勝峠土取場、新内土取場に各 1 台設置と記載ですが、転用ではなく新規に 2 台設置と考えてよろしいでしょうか、また、設置・解体費及び運搬費も計上していると考えてよろしいでしょうか。ご教示お願いいたします。	「割掛対象表 参考内訳書」に記載されている「工事車両泥落とし装置費」は御社の施工計画に基づきお考えください。
2 0	割掛対象表－仮設備費－のり面仕上げ費は土木工事等単価ファイル(令和 3 年 7 月) P50 の材料単価リスト (FHT) に記載の北海道地区単価をそのまま使用していると考えてよろしいでしょうか。4 週 8 休の補正係数を掛ける場合は係数をご教示お願いいたします。	積算に用いる内容についてはお答えできません。
2 1	特記仕様書 28-16 週休 2 日推進工事に要する費用について、P52 に記載の「見積活用方式を採用する工事において、参考見積書に内訳（材料、労務費、機械経費、その他、割掛費等）の記載がないものについては NEXCO の土木工事積算基準により補正額を算出するものとする。」とは、	特記仕様書 28-16-1（1）に記載のとおりです。 積算に用いる内容についてはお答えできません。

	<p>参考見積に単価を記載したものは補正しないということでしょうか。参考見積は週休2日補正をしない単価で提出しましたが、積算時の補正方法をご教示お願いいたします。</p>	
2 2	<p>割掛対象表－仮設備工事費－足場工費の歩掛条件について、高さ 10m未満は橋脚（張出無）構造物を使用し、高さ 20m未満は単柱張出橋脚構造物を使用すると考えてよろしいでしょうか、異なる場合は歩掛条件をご教示お願いいたします。</p>	<p>積算に用いる内容についてはお答えできません。 御社の施工計画に基づき計上してください。</p>
2 3	<p>参考見積で提出した労務費、賃料には週休2日補正を掛けていると考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>特記仕様書 2 8-1 6-1 （1）に記載のとおりです。</p>
2 4	<p>割掛対象表－仮設備工事費－支保工費は土木工事積算基準（令和 3 年度版（東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社）第 13 編 13-52 表 10-2-1 支保工施工歩掛を使用していると考えてよろしいでしょうか。ご教示お願いいたします。</p>	<p>積算に用いる内容についてはお答えできません。 御社の施工計画に基づき計上してください。</p>